



さんだファミリーサポートセンターだより

はぐくむ



15周年記念号

通信H28. 5月発行 No. 43

さんだファミリーサポートセンターは、平成13年7月に援助活動がスタートし、今年で15年が経ちました。今まで多くの皆様に支えられてきたことに感謝いたします。

これからもさんだファミリーサポートセンターにご支援をお願いいたします。



人形劇団「えぶろん」公演



新聞で遊ぼう！
「おちたらまけよ」

みんなで楽しく！！

会員交流会を

平成28年2月7日開催しました

雪ごいゲーム



ふあみっこひろば

大玉運び



ちぎって長くつなげよう



当事業は、三田市の委託を受け、三田市社会福祉協議会が運営しています。

さんだファミリーサポートセンター 15周年のあゆみ



平成 13 年

- 4月 1日 さんだファミリーサポートセンター設置
- 5月 1日 会員登録開始
- 6月 13日 第1回協力会員養成講座開催
- 7月 1日 援助活動開始



所在地：総合福祉保健センター
アドバイザー：2名

入会時の思い出…(平成 13 年)

母となって2年目「ファミリーサポートセンター」という相互援助の活動を知りました。

三田に知り合いもなく何かの時に息子を預けるところがなく心細く思っていた時でした。子育てをしていると何があるかわからないので、早速両方会員として入会しました。

(三輪地区 両方会員)



平成 14 年から開催してきた

地域のあそび場「ぐるんぱ」は

平成 27 年から地域交流会に代わりました

各地域を回り地域のあそび場「ぐるんぱ」を開催しました。

持ち込みのおもちゃで遊んだり、おむすびころりんの寸劇、バスごっこ、シャボン玉、ミニ運動会など子どもたちとの楽しい思い出がたくさんできました。

(三輪地区 サブリーダー)

講習会・交流会に参加して…

講習会・交流会は楽しい！というのが実感です。子どもや親も喜びお料理や自分の健康美に目覚める交流会。いろんな遊び講習、特に子どもに伝えたい昔遊びは、子ども以上に大人が夢中になって遊んでしまいます。

事故防止のための安全講習や赤ちゃんのケアについての講習など、一緒に新たな自分発見の時間を持ってみませんか？

(フラワー地区 協力会員)

地域のあそび場「ぐるんぱ」



地域交流会



親子で参加OK！託児もあります。工作やクッキング会員登録がまだの方も参加できます。依頼会員も協力会員も楽しみながら親睦を深めています。

(ウディタウン地区 サブリーダー)



平成 15 年からサブリーダー配置



平成 15 年から 13 年間サブリーダーをさせていただいています。

現在 8 名のサブリーダーで地域の援助活動や地域交流会のお手伝いなどを行っています。これからも交流を深め、良い支援ができるように協力していきたいです。気軽に声をかけてくださいね。

(フラワータウン地区 サブリーダー)

平成 16 年:総合福祉保健センターから 多世代交流館にセンター移転



平成 23 年から日曜日もセンター開所

就労中の会員や入会希望者が来所しやすいように、日曜日も開所することになりました。



依頼会員から協力会員へ

依頼会員になったのは 2 番目の子どもが産まれて「もしもの時…」の保険のつもりでした。結局、一度も利用せずすみましたが、上の子どもが小学校へ入学した時に「子どもの預かりをしてみませんか」とアドバイザーに声をかけられて両方会員になりました。放課後に遊びに行くことも難しい不便な地域なのでお子さんを預かったときは息子もとっても嬉しそうでした。

「ふぁみさぼ」は人と人とを繋げてくれるとても良い活動だと思います。今は協力会員としてお役に立てればと思います。

(藍地区 協力会員)

平成 18 年:対象年齢上限を、小学 3 年生 から小学 6 年生までに引き上げた

これからも地域のおぼちゃんの一人として子どもたちの成長を見守りたいと思います。

「今度小学校に入学します」という女の子の習い事のお迎えを頼まれ、週 1 回のお付き合いが始まりました。時には、預かっておやつを作ったり、ピースでストラップを作ったり…。

その子ども卒業式を迎え、とうとうファミサポの活動も終わりました。六年間、長いようで短い貴重な出会いでした。(ウッディ地区 協力会員)

平成 13 年より協力会員をしています。その間、沢山の子ども達との出会いがありました。

赤ちゃんの時に預かせてもらった A ちゃん。中学生になって再会しました。少し、当時の話をすると、「私が赤ちゃんの時のことを知ってくれているおぼちゃんに会えてうれしい」と言ってくれました。「協力会員をやっていて良かった」と思えた瞬間でした。(広野地区 協力会員)

「ファミサポ」の愛称で親しまれているファミリーサポートセンターが開設し、15 年を迎えることができました。

昨年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、ファミリーサポートセンターも「地域の子育て支援事業」の一つと位置付けられ、地域の子育て支援サービスの更なる充実をめざしているところです。

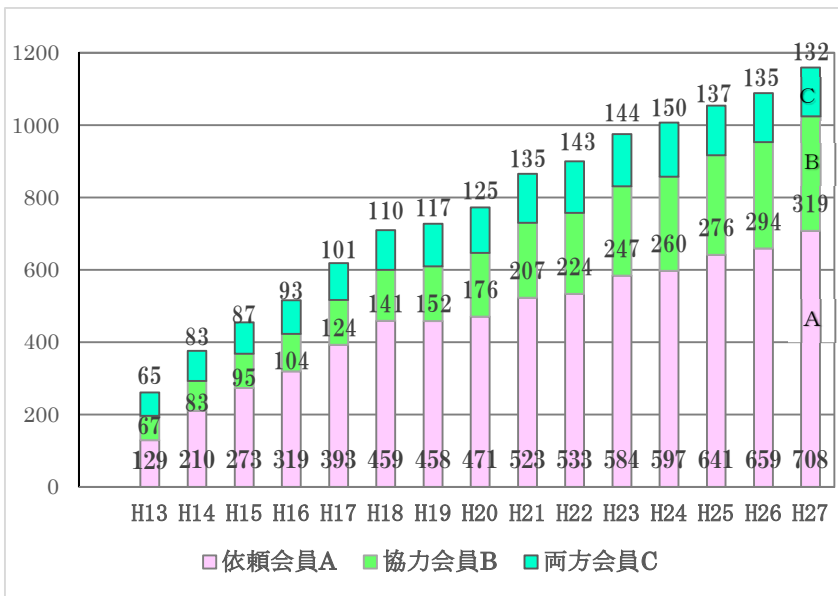
開設当初と比べると核家族化、ライフスタイルの多様化など子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化し、長時間あるいは休日の預かりなどの相談も増えており、内容も多岐にわたっています。その中でも、サブリーダーをはじめとする多くの協力会員の皆様のお力により、単に子どもを預かるだけではなく、ご家族に寄り添いながら支援されていることが、ファミリーサポートセンターの大きな魅力であると感じています。

これからも、「ファミサポ」活動が一人ひとりにできる身近な活動として、また子育て家庭の力強い応援団として今後もご支援、ご協力をお願いいたします。



三田市社会福祉協議会事務局長 谷口 弘

年度別会員数



活動状況

平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月末 (件)

内 容	計
保育施設の開始前、終了後の預かり	525
保育施設までの送迎	334
放課後児童クラブ終了後の預かり	76
学校の放課後の預かり	83
きょうだいの学校行事などの預かり	4
保護者の外出のときの預かり	10
登校前・児童クラブ前の預かり	47
子どもの軽度の病気のときの預かり	5
子どもの習い事の送迎	691
保育所・学校などの休みのときの預かり	108
保護者の短時間・臨時的就労時の預かり	120
保護者の病気、その他急用時の預かり	100
その他	146
合 計	2,249

今年もよろしくお願ひします！



サブリーダーのメンバーは 13 年の間に入れ替わっていますが、現在も 8 名が、地域で協力会員として援助活動でも活躍してくださっています。

今年度サブリーダー
 菊池 藪内 中嶋 小山
 木村 小東 田口 伏見
 (敬称略)

編集後記

センターが開所して 15 年の間、多くの会員の皆様のご理解とご協力のおかげで、安心安全な援助活動が地域でなされてきたことに感謝します。

地域の中の多くの出会い、笑顔のつながりを一緒に共感させていただきました。

これからも地域のつながりを大切にしながら

「子どもの笑顔」を会員の皆様と一緒に守っていききたいと思います。

これからもどうぞよろしくお願ひします。
 アドバイザー 堀江・河津



社会福祉法人 三田市社会福祉協議会

さんだファミリーサポートセンター

〒669-1546

三田市弥生が丘 1-1-2 サンフラワービル 2F

三田市多世代交流館内 シニア・ユースひろば

TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424

E-メール famisapo@sanda-shakyo.or.jp

開所時間 9:30～17:30 (月、祝日 12/28～1/4 は休み)



★センターよりお願ひ★

会報誌「はぐくむ」は、三田市社会福祉協議会のホームページで、カラー版がご覧になれます。また、郵便物が正確に届くように、引越される際は必ずセンターにご連絡いただきますようお願いいたします。